

～小さな森のこども園の卒園生の声～

今年は、卒園生が園を訪れ、会いに来られる機会が多くなり、園で過ごしていた時の話をきくことが増え、また、その頃の事を鮮明に覚えていて、その記憶や、思いに驚かされ、ずっとこの道りを歩いてきた私にとって、大きな喜びの時となっています。

園児数がへり、まわりの方々に心配されている中で、卒園生達の声を、載せてみては...という提案もあり、今回、何人かの声と文を紹介します。(5月頃に書いてもらったお返)

小さな森のこども園は、いろいろな事をしています。海でまて貝とりや貝ほりのいちごつみやど"と"めとりをしていました。今でも小森先生とのいちごつみやど"めとり"をしています。それからピザパーティやフルーツポンチパーティーがいろいろなイベントを先生がしてくれるので"それ"もたのしみで"ま"にちいます。^{6年生} _{お返}

保育園の頃の事を思い出すと、心に残っている事が沢山あって当時の場面が鮮明に出てきます。それだけ当時でも今でも自分にとって大切に心に残る事を体験したんだと思います。具体的な話をすると、できない事を諦めなかった事、できない事ができて楽しかった事などです。そして、小さな森のこども園は、自分らしくあれた場所だと思います。この場所で過ごす事ができて良かったです。ありがとうございます。磨由子 (19才)

ほかの所では、できないようなことが出来る保育園で、入った後、他の保育園に入るとよかったです。楽しい保育園でした。

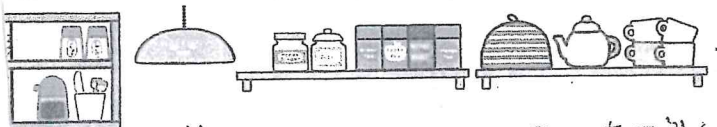
小学6年生
小林 玲蘭

小さな森のこども園では、
(4.30.9.10) たけうまや手づくりのなわと

びなどで遊べたりものづくりなどが楽しく体験できます。お弁当の時はみんなで輪になって食べるのも一つの楽しみです。外でのたけうまは、のれたときかとても楽しいです。たけうまになれたら、片方の足でケンケンをしたり、ジャンプやスキップもできるようになります。なわとびを自分でつくるなわとびは、つくる時も楽しいですけど、つくれたあとに自分でとんでみることも楽しいです。

先生との時間も楽しいし、たのしい思い出ができます。ケカをしたときにはまほうの粉があてそれをぬります。まほうの粉は、~~まほう~~ケカをしたときにつかうだけでなく、たべることでもできます。まほうのこははとておいしいです。ぜひ一度入園して見てはどうですか?

4年 春日 春依



ちがうほいく園では①いちごかとり、いかないけど小森先生のところでは、いろいろおえ作りとか楽しいけいけんばかりあって楽しかったです。(一番楽しかったのは、まて貝とりとキャンプファイヤーです) ^{4年生} _{お返}

しらがいでて
るのかいりくり
まては、 ^{2年生} _{ゆうひ}

(二とはで言、てたて子)
「一日中、あそんでいた感じ」
(中学3年生)
「楽しかった」
(3年生)